

企業と連携した交通安全啓発活動(4K作戦)

【加古川警察署交通第一課】



斬新なアイデアで
効果的かつ波及的な
広報啓発!!

どうろをわたるときは
いちどみ・にどみ
サンドミー
兵庫県警察

施策の概要

加古川警察署では、4K（県内の・企業と・協働した・交通安全啓発活動）作戦の一環として管内の企業に対する働きかけを行った結果、
交通安全標語「どうろをわたるときは いちどみ にどみ サンドミー 兵庫県警察」
と印刷された菓子パン「サンドミー」の販売を通じた交通安全啓発活動を実施することとなりました！
※ 本年4月～12月に1ヶ月あたり6万個を県下に57店舗を有するスーパーマーケットにて販売予定

工夫したポイント

- ① 自所属管内だけではなく、**県下全域に広報啓発効果を波及**
- ② 子供からお年寄りまで**わかりやすいキーワード**とするため、人気商品名を交通安全標語にアレンジ
- ③ **協力企業の新たな獲得**により、今後も一体となった広報啓発活動を継続

【企画立案者のコメント】

・ 企業との打ち合わせは苦労の連続でしたが、出来上がった包材を見た時は嬉しくて涙が出そうになりました。
悲惨な交通事故を防ぐため、堀口主任と協力して広報啓発に励みます！

（毛利巡査部長）

・ 毛利主任の「サンドミー」という発想を、何とか商品化にこぎつけようと努力しました。思うように話が進まずに苦労しましたが、試行錯誤しながら乗り越え、販売までたどり着くことができました。これからも二人三脚で交通安全を呼びかけます。

（堀口巡査部長）



加古川警察署交通第一課は、高い士気を持って、交通事故で悲しむ人を一人でも減らすため、常に「攻め」の姿勢で、従来の発想にとらわれない、創意工夫を凝らしたオリジナリティのある広報啓発活動を推進しています。

